

はじめましょう！健康経営

— 協会けんぽ茨城支部の健康づくり推進事業所認定制度 —

全国健康保険協会（協会けんぽ）茨城支部

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

1. 健康経営の歴史

1992年、アメリカの経営学者・心理学者ロバート・H・ローゼンが『The Healthy Company』を出版し、その中で「従業員の健康を企業の戦略的資源と捉え、健康への投資が生産性・収益性を高める」という概念を示しました。これが「健康経営」の起源とされています。その後、2000年代後半にかけてアメリカ企業で実践と研究が進み、「健康への投資は企業価値向上につながる」という科学的根拠が蓄積され、国際的にも広がりを見せました。

アメリカで Healthy Company の考え方が普及した背景には、全国民を対象とした公的医療保険制度がなく、医療費の高騰が企業収益を圧迫していたことがあります。

日本では2000年代に入り、少子高齢化による労働力不足や医療費増大が深刻化する中で、この概念が注目され始めました。2006年にはNPO法人健康経営研究会が発足し、「健康経営」を定義づけ、商標登録を行いました。そして、2010年代に入ると、国の政策として健康経営の推進が本格化します。2014年には経済産業省と東京証券取引所により「健康経営銘柄」が創設され、上場企業が積極的に取り組む契機となりました。2016年には経済産業省による「健康経営優良法人認定制度」が創設され、中小企業でも導入が進んでいます。現在、健康経営は大企業ではほぼ定着している一方、中小企業ではまだ拡大途上にあります。

2. 健康経営に取り組むメリット

①生産性が向上し、明るい職場に

事業主が先頭に立って健康づくりに取り組むことで、事業場全体の健康への意識が高まり、食生活や運動習慣の改善が進めば、疾病の予防や健康増進につながります。従業員が健康な状態であれば、モチベーションやパフォーマンスが高められ、業務に集中することができ、生産性の向上につな

がります。また、社員同士のコミュニケーションも活発になり、明るい職場が生まれます。

②離職率が低下し採用力も向上する

体調不良は仕事のモチベーションやパフォーマンスの低下を招き、メンタルヘルスの不調にもつながり、休職や離職が増加します。企業が従業員の健康管理やメンタルヘルス支援などの体制を整えることで、離職等の抑制が図れます。また、就活生やその親は、健康経営や働く環境への取り組みを重視して企業を選ぶ傾向があるという調査結果もあることから、企業イメージや採用活動の優位性向上にもつながります。

③企業の支払負担が低下する

傷病手当金の支払や医療費の削減により、健康保険料の負担抑制など、企業の支払負担を間接的に減らすことができます。

3. 健康づくり推進事業所認定制度

全国健康保険協会（以下「協会けんぽ」という）では、健康経営の取り組みが促進されるよう、「健康宣言事業」に取り組んでいます。健康宣言事業は、事業所全体で健康づくりに取り組むことを事業主に宣言していただき、その事業所の健康経営を協会けんぽがサポートする仕組みです。事業主と協会けんぽが協働・連携することによって、加入者の皆様の健康の保持・増進を図ることを目的としています。

茨城支部では、この事業を「健康づくり推進事業所認定制度」という名称で、2015年12月から取り組んでいます。2026年4月1日現在、茨城支部の健康保険加入事業所数は約5万社ですが、認定事業所数は2401社と、全体の5%に満たない状況です。

「健康づくり推進事業所宣言書」を提出いただければ、2週間程度で認定書を交付します。その後は、健康測定機器のレンタルや健康セミナーの開催など、様々な特典を無料で提供します。まずは宣言していただき、協会けんぽと一緒に健康づくりに取り組みましょう。

健康づくり推進事業所認定制度

ステップ 1

「健康づくり推進事業所」を宣言

協会けんぽ茨城支部へ健康づくり推進事業所の「宣言書」を提出

※宣言書は茨城支部ホームページからダウンロードできます。



郵送

〒310-8502 茨城県水戸市宮町1-2-4 マイムビル9階
全国健康保険協会 茨城支部

FAX

029-224-3722

ステップ 2

「認定証」「事業所健康度診断カルテ※」等を発送 届き次第、内容を確認

※事業所の健康度を見える化したカルテ

(加入者が少ない場合や結果から個人が特定される可能性がある場合は提供できないことがあります。)



ステップ 3

「健康づくり推進事業所宣言書」の内容を取り組む

- ・「健康づくり推進事業所宣言書」を事業所内やHPに掲載して社内外にアピールしましょう。
- ・健康診断をきちんと受診しましょう。
- ・特定保健指導の案内が届いたら、対象の方に受けるように伝えましょう。
- ・協会けんぽ茨城支部メールマガジンや公式LINEを登録し、従業員に情報共有しましょう。
- ・自社の健康課題を把握し、従業員全員で健康づくりに取り組みましょう。



無料

健康づくり認定事業所

認 定 特 典

健康測定機器レンタル

社内の健康づくり、コミュニケーションツールとしてご活用ください。

- 血管年齢測定器
- 骨健康度測定器
- 野菜摂取度測定器
- ストレス測定器

健康セミナー

外部専門事業者による「健康セミナー」を体験できます。(対面、オンライン、VOD視聴など)

<セミナー例>

- からだマネジメントセミナー
- 機能改善ストレッチ
- メンタルタフネスセミナー
- ヨガでリラックス

お口の健口教室

協力：茨城県歯科医師会

- 歯科の講演
- 口腔機能検査体験

働く世代の口腔保健の重要性が高まっています。歯科医師・歯科衛生士による口の健康や口腔機能に関する講座です。

お薬と健康教室

協力：茨城県薬剤師会

- お薬と健康に関する講演

薬剤師による薬の正しい飲み方や得する薬の知識、ジェネリック医薬品などお薬と健康に関する講座です。

メンタルヘルスケア研修会

協力：茨城産業保健総合支援センター

心の健康を維持し、ストレスへの適切な対応方法等を習得するための研修会です。メンタルヘルス対策促進員が事業所を訪問します。

治療と仕事の両立支援

協力：茨城産業保健総合支援センター

病気等が原因で離職する前にご相談下さい！両立支援専門員が事業所を訪問します。

事業所健康診断カルテの発行

事業所の加入者の健診データの集計結果から健康度を診断し、茨城支部全体や同業種の平均と比較できる資料を毎年度お送りします(加入者が少ない場合や結果から個人が特定される可能性がある場合は提供できないことがあります)。

他にも、スモールステップ実践ステッカーの配布、金融機関の金利優遇などの特典もあります。各講座についての申込方法等の詳細については、協会けんぽ茨城支部ホームページをご覧ください。

※無料特典は年度によって変更になる場合があります。

